

典礼のしおり

0 Domingo N.º 42

PANIB 発行 13-10-2024

第二十八主日

今日の福音は、金持ちの青年について語ります。主は、福音に忠実に従うことを妨げるすべてを放棄するように一人ひとりに呼びかけられています。わたしは利己主義から解放され、富を蓄える欲望を抑制して、貧しい人びとへの奉仕に携わるよう招かれています。

入祭唱

神よ、あなたが悪に目を留められるなら、だれがみ前に立てよう。しかし神よ、あなたのもとにはゆるしがある。

栄光の賛歌

集会祈願

すべてを治められる神よ、あなたは先にわたしたちを

愛してくださいました。この愛に支えられるわたしたちが、いつも心から兄弟に仕えることができませう。聖霊の交わりの中で、あなたとともに世々に生き、支配しておられる御子、わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。

※ 解説

掟を守ることは、永遠の命を得るために必ずしも十分であるとは言えません。イエスについて行くにあたって何が大切か、何を傍らに残さなければならぬかを識別する知恵が必要です。

知恵の書（知恵 7・7-11）

わたしは祈った。すると悟りが与えられ、願うと、知恵の霊が訪れた。
わたしは知恵を王笏や王座よりも尊び、知恵に比べれば、富も無に等しいと思った。
どんな宝石も知恵にまさるとは思わなかった。
知恵の前では金も砂粒にすぎず、知恵と比べれば銀も泥に等しい。
わたしは健康や容姿の美しさ以上に知恵を愛し、

光ひかりよりも知恵ちえを選えらんだ。

知恵ちえの輝かがやきは消きえることがないからだ。

知恵ちえと共にすべての善ぜんが、わたしを訪おとずれた。

知恵ちえの手ての中には量はかり難がたい富とみがある。

答唱詩編 〇典 52〇1 〇4 〇5

(詩編 90・1+2+14、11+12、16+17)

先ま・神かみのはからいは限かぎりなく、生涯じやうがい、わたしはその中なかに生いきる。

全ま・神かみのはからいは限かぎりなく、生涯じやうがい、わたしはその中なかに生いきる。

主しゅよ、あなたは代々よよにわたつて

わたしたちの住すまい。

世界せかいが造つくられる前まえから、永遠えいえんにあなたは神かみ。

朝あさごとにあなたのいつくしみを注そそぎ、

日々ひびわたしたちに、

喜よろこびの歌うたをうたわせてください。

全ま・神かみのはからいは限かぎりなく、

生涯じやうがい、わたしはその中なかに生いきる。

だれがあなたの怒いかりの力ちからを悟さとり、

憤いまだりの恐おそろしさを知しっているのか。

残のこされた日々ひびを救かそえることを教おしえ、

知恵ちえに向むかう心こころを与あたえてください。

神かみのはからいは限かぎりなく、生涯じやうがい、わたしはその中なかに生いきる。

あなたのわざをわたしたちの上うへに、

あなたの輝かがやきを子孫しそんに現あらわしてください。

わたしたちの神かみ、主しゅがその恵めぐみを注そそがれ、

わたしたちの手てのわざが

実みのり豊ゆたかなものとなるように。

神かみのはからいは限かぎりなく、生涯じやうがい、わたしはその中なかに生いきる。

第二朗読 (ヘブライ 4・12—13)

ヘブライ人への手紙

神かみの言葉ことばは生いきており、力ちからを発揮はつきし、どんな両刃もろはの

剣つるぎよりも鋭すまどく、精神せいしんと霊れい、関節かんせつと骨髓こつずいとを切り離きはなす

ほどに刺さし通とおして、心こころの思おもいや考かんがえを見分みわけることができ

「ます。」更に、神かみの御前みまへでは隠かくれた被造物ひそうぶつは一つ

もなく、すべてのものが神かみの目めには裸はだかであり、さらけ

出だされているのです。この神かみに対たいして、わたしたちは

自分のことを申し述べねばなりません。

アレルヤ唱

アレルヤ、アレルヤ、アレルヤ。

心の貧しい人は幸い。天の国はその人のもの。

アレルヤ、アレルヤ、アレルヤ。

マルコによる福音

(マルコ 10・17―30、または 10・17―27)

「そのとき、」イエスが旅に出ようとされると、ある人が走り寄って、ひざまずいて尋ねた。「善い先生、永遠の命を受け継ぐには、何をすればよいでしょうか。」イエスは言われた。「なぜ、わたしを『善い』と言うのか。神おひとりのほかに、善い者はだれもない。『殺すな、姦淫するな、盗むな、偽証するな、奪い取るな、父母を敬え』という掟をあなたは知っているはずだ。」すると彼は、「先生、そういうことはみな、子供の時から守ってきました」と言った。イエスは彼を見つめ、慈しんで言われた。「あなたに欠けているものが一つある。行って持っている物を売り払い、貧しい人々に施しなさい。そうすれば、天に富を積むことになる。それから、わたしに従いなさい。」その人はこの言葉に気を落とし、悲しみながら立ち去った。たくさんの財産

を持っていたからである。

イエスは弟子たちを見回して言われた。「財産のある者が神の国に入るのは、なんと難しいことか。」弟子たちはこの言葉を聞いて驚いた。イエスは更に言葉が続けられた。「子たちよ、神の国に入るのは、なんと難しいことか。金持ちが神の国に入るよりも、らくだが針の穴を通る方がまだ易しい。」弟子たちはますます驚いて、「それでは、だれが救われるのだろうか」と互いに言った。イエスは彼らを見つめて言われた。「人間にできることではないが、神にはできる。神は何でもできるからだ。」

《ペトロがイエスに、「このとおり、わたしたちは何もかも捨ててあなたに従って参りました」と言いだした。イエスは言われた。「はつきり言っておく。わたしのためまた福音のために、家、兄弟、姉妹、母、父、子供、畑を捨てた者はだれでも、今この世で、迫害も受けるが、家、兄弟、姉妹、母、子供、畑も百倍受け、後の世では永遠の命を受ける。」》

信仰宣言

共同祈願

イエスが行われている離脱は、私たちの利己主義所有

しようとする私たちの絶えざる要求に反しています。

信頼して私たちの願いを御父なる神にささげましょう。

1・善良な神よ、信仰と愛の内に、教皇、司教、司祭、教会のすべての指導者たちをお守りください。国境を

越えて福音の喜びを証しすることが出来ませうように。

全・主よ、私達を慈しみの宣教師として下さい。

2・主よ、政治的な力を持つている人々のために祈ります。買取による提案に惑わされることがなく、すべて

において福音的倫理に沿って行動することが出来ますように。

全・主よ、私達を慈しみの宣教師として下さい。

3・イエスの道を歩み始めるすべての人々のために祈ります。忠実な弟子となるために何を放棄しなければ

ならないかを識別することが出来ませうように。

全・主よ、私達を慈しみの宣教師として下さい。

4・消費社会、実力主義の社会を否定する青年たちのために祈りましょう。彼らが正しい、包括的な社会建設

に力を合わせる事が出来ますように。

全・主よ、私達を慈しみの宣教師として下さい。

司・シノドスの祈りを交互に祈りましょう。

1・聖霊よ、わたしたちはあなたの前に立ち、あなた

のみ名によって集います。

2・わたしたちのもとに来て、とどまり、一人ひとりの心にお住まいください。

1・わたしたちに進むべき道を教え、どのように歩めばよいか示してください。

2・弱く、罪深いわたしたちが、一致を乱さないよう支えてください。無知によって誤った道に引き込まれ

ず、偏見に惑わされないよう導いてください。あなた

のうちに一致を見いだすことが出来ますように。

司・わたしたちが永遠のいのちへの旅を続け、真理と正義の道を迷わずに歩むことが出来ますように。この

すべてを、いつどこにおいても働いておられるあなた

に願います。御父と御子の交わりの中で、世々とこし

えに。アーメン。

奉納祈願 神よ、あなたの民の祈りと供えものを受け入れてください。感謝をこめてささげる礼拝によつ

て、永遠のいのちに導かれますように。わたしたちの

主イエス・キリストによって。アーメン。

拝領祈願 万物を治められる父よ、わたしたちの祈

りに耳を傾けてください。キリストのとうといからだ

を、まことの糧として受けた人々が、神のいのちにあ

ずかる者となりますように。わたしたちの主イエス・

キリストによって。アーメン。